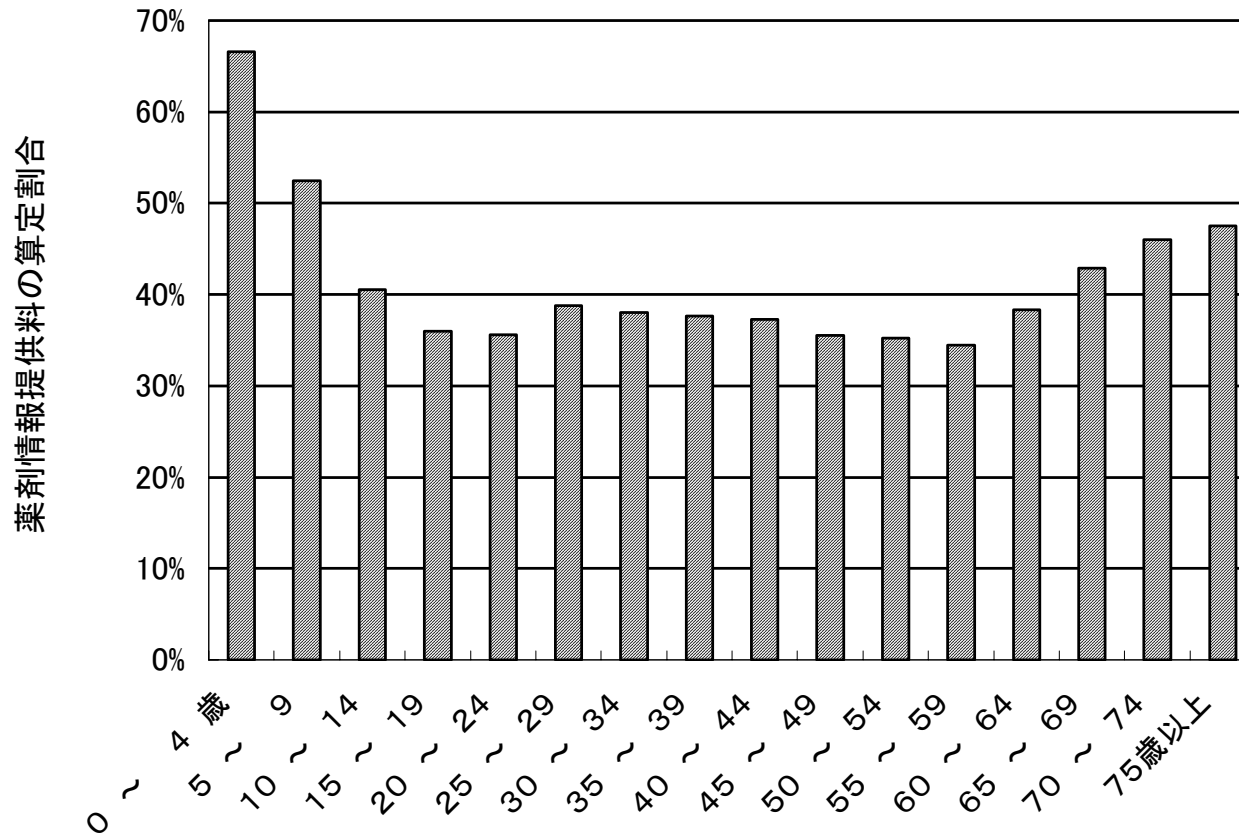


# 後期高齢者の外来医療について

(参考資料)

# お薬手帳の活用状況

図表1 お薬手帳の活用状況



出典：社会医療診療行為別調査

# お薬手帳の活用による重複投薬等の防止

外来・在宅

総合的に診る医師



- ①手帳の確認を義務化
- ②手帳への記載を算定要件化(院内処方により、薬剤を直接患者に交付した場合)

薬局



手帳の確認を義務化

手帳への記載を算定要件化



総合的に診る医師  
以外の医師・歯科医師

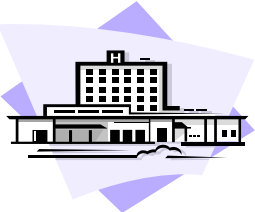
手帳の確認を義務化

手帳に記載した場合に診療報酬上  
評価(院内処方により、薬剤を直接  
患者に交付した場合)



入院

医療機関



- ③手帳の確認を義務化
- ④入院中に使用した主な薬剤(副作用が発現したものや退院直前に使用したもの等)を手帳に記載した場合に診療報酬上評価

# 継続的な医学管理が必要となる疾患(案)

現行の特定疾患療養管理料  
の対象疾患

結核  
甲状腺障害  
糖尿病  
高脂血症  
高血圧性疾患  
不整脈  
心不全  
脳血管疾患  
喘息  
気管支拡張症  
胃潰瘍  
アルコール性慢性膵炎  
等

継続的な医学管理が  
必要となる疾患  
の対象としないもの

悪性新生物  
思春期早発症  
性染色体異常 等

追加する疾患(案)

認知症  
便秘症 等

継続的な医学管理が必要となる疾患(案)

# 高齢者総合診療計画書(案)のイメージ

〇〇〇〇様

□□診療所 医師 △△△△

連絡先 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

## 病名

- ① ( 糖尿病 ) ② ( 白内障 ) ③ ( 腰痛症 ) ④ ( )  
 ⑤ ( ) ⑥ ( ) ⑦ ( ) ⑧ ( )

## 治療方針等

糖尿病の治療は、定期的な内服治療と、継続的な栄養指導が中心となります。  
 次のような症状がみられるときは、早めにご相談ください。

## 治療と検査のスケジュール

<b>1月</b> 当院での検査	他院での検査等	<b>7月</b> 当院での検査	他院での検査等
	眼科紹介受診 (◇○眼科診療所)		
<b>2月</b>		<b>8月</b>	
血液検査 尿検査 2月14日		血液検査 8月20日	
<b>3月</b>	腰の定期検査 (▽▽クリニック)	<b>9月</b>	
胸部単純撮影 3月7日		総合機能評価 9月11日	
<b>4月</b>		<b>10月</b>	
<b>5月</b>		<b>11月</b>	
<b>6月</b>		<b>12月</b>	
心電図検査 6月7日			

## その他の留意事項

### 定期受診されている主治医

病名( 白内障 ) 医師( ◇○先生 )

病名( 腰痛症 ) 医師( ▽▽先生 )

### 当院の連携医療機関

入院が必要となったときの紹介先は

〇〇市立病院

住所 〇〇市◇◇町

□□成人病センター

住所 〇〇市◇◇町

### 他のサービス担当者

ケアマネージャー 担当: ■■さん

連絡先 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

患者署名

# 高齢者総合診療計画書(案)のイメージ

〇〇〇〇様

□□診療所 医師 △△△△

## 本日の診療について

血圧 (        /        mmHg)

脈拍 (        /分)

体温 (        °C)

## 本日も行った検査

血液検査

尿検査

※検査結果については、〇月〇日にお知らせします。

## 毎日の生活での留意事項

- ・ 毎日入浴して足を清潔に保つとともに、小さな傷でも見逃さないよう足の裏や指の間などをよく観察しましょう。
- ・ アルコールを飲み過ぎたりすると手が震えたりすることがあります。低血糖の症状の可能性があるので注意しましょう。

## 他院での診療状況

1月19日 ◇〇眼科診療所を紹介受診

## 次回受診日時

3月7日(火) 10:30

※5分前までに受付をお済ませください。

## 次回に当院で予定している検査等

胸部単純撮影

※脱ぎやすい服装でお越しください。

## 来月に他院で予定している検査等

腰の定期検査

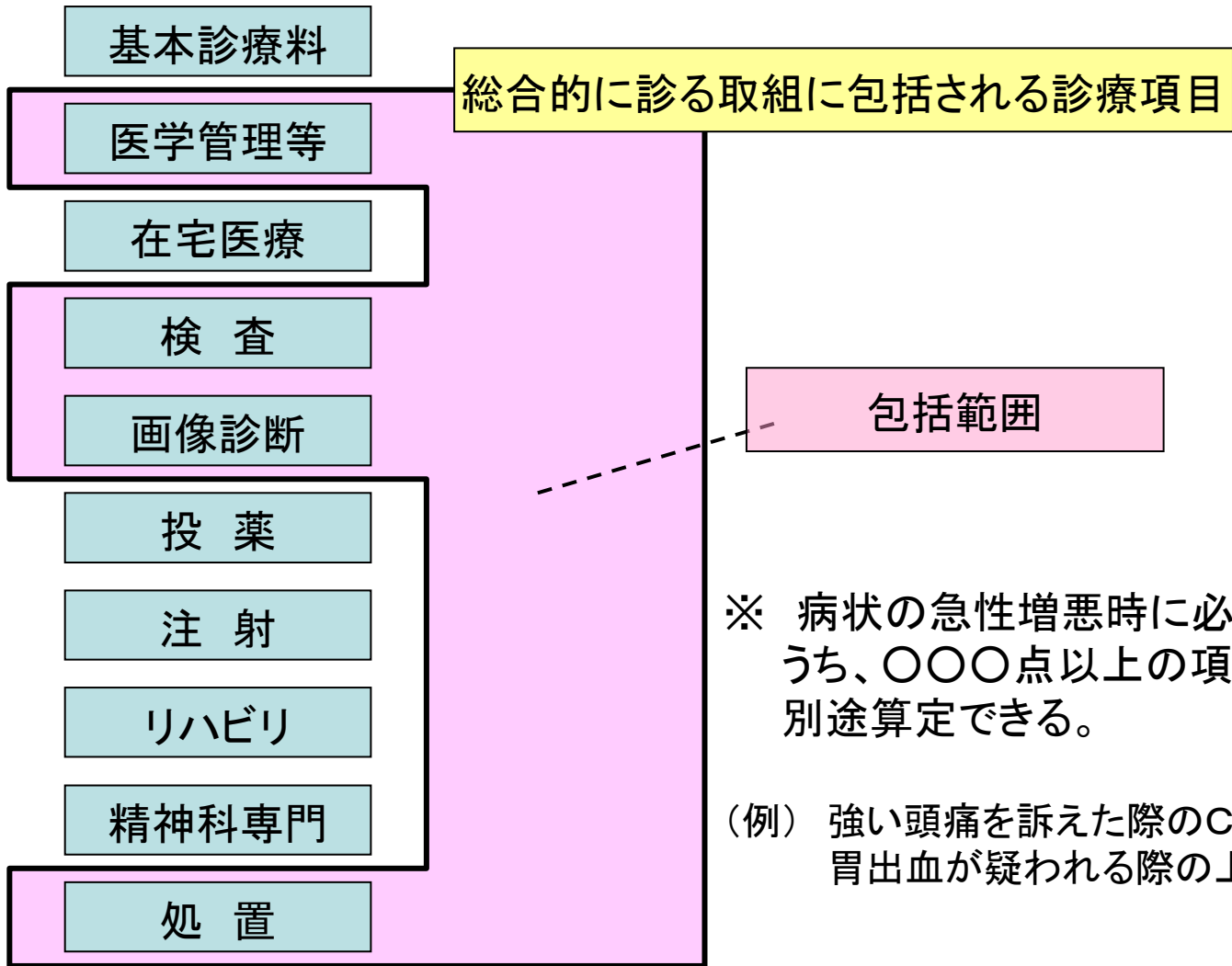
(▽▽クリニックで〇月〇日実施予定)

※結果について、次回受診時にお持ちください。

## 本日のお薬

(※「お薬手帳」を確認してください。)

# 総合的に診る取組に包括される診療項目(案)



※ 病状の急性増悪時に必要な検査等のうち、〇〇〇点以上の項目については別途算定できる。

(例) 強い頭痛を訴えた際のCT撮影  
胃出血が疑われる際の上部内視鏡検査

# 高齢者を総合的に診る医師の研修のイメージ

## ○ 講義を中心とした研修

- ・ 高齢者医療の考え方と取り組み  
(疾病の特徴、生理機能の低下や心のケア等)
- ・ 後期高齢者の診療計画について
- ・ 後期高齢者の評価  
(受診時の評価と継続的評価、認知機能やうつの評価)
- ・ 認知症の診療
- ・ 高齢者の口腔ケア
- ・ 高齢者の栄養評価と栄養法
- ・ 介護・福祉等他のサービスとの連携  
について  
等

## ○ 演習を中心とした研修

- ・ 後期高齢者の診療計画の立案
- ・ 総合的な評価の実施にかかる演習
- ・ 高齢者の検査・画像所見の見方
- ・ 高齢者の薬物療法  
(薬歴管理、薬剤の適正使用)
- ・ 家族・介護者への指導の方法
- ・ 眼底検査、直腸診等の実習 等

## ○ 研修に要する時間の目安

- ・ 講義を中心とした研修  
・・・3日程度
- ・ 演習を中心とした研修  
・・・1日程度